令和５年度　第３学年　進路年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学習指導のシラバス	←受験生としての学習態度の確立→ 明確な目標設定 三者面談・進路志望調査を通じて，卒業後の進路目標を明確にし，それを達成するための計画を立てる。	基礎力養成と苦手克服 基礎基本の学習を大切にしながら，基礎力を養成するとともに，苦手科目の克服に努める。	家庭学習の充実 与えられた課題に取り組みながら，家庭学習時間の増加に努める。 定期考査に向けた準備を行う。	不得意科目の克服 課題に計画的に取り組みながら，不得意科目の克服に努める。	2次力養成① 赤本を利用するなどして，志望校の2次対策を行う。まだ，問題が解けなくてもどのような出題傾向なのかを調べるだけでも良い。	学習環境つくり 学校行事に流されることなく，学習に適した環境をつくる。家庭学習時間の増加に努める。	2次力養成② 記述模試への対策を行いながら，2次力の養成に努める。特に，2次科目には時間をかけて学習する。	共通テスト対策開始 2次力養成の学習から共通テスト対策への学習へと移行する。ただし，難関大学・学部を目指す者は，2次力演習中心の学習を継続する。	共通テスト対策① 問題演習は，時間を計り行うこと。共通テストは時間との戦いである。	共通テスト対策② 共通テスト直前は新しい問題集などに手をつけずに，これまでやった模試・問題集を繰り返し見直すこと。	2次力養成③ 国公立大学の前期日程試験，私大・短大・専門学校の受験に向けた対策を行う。	2次力養成④ 国公立大学の中期・後期日程試験に向けた対策を行う。特に，小論文・面接が必要な者は，指導を受けながら繰り返し練習する。
課外（朝学習）	←	朝活		夏期課外 ←→ 前期	←→ 後期	←	朝活		冬季課外 →←			
定期考査 実力考査 模試	実力考査 第1回スタディサポート	進研共通テスト模試	期末考査	進研記述模試 難関大プレ(希) 全統共通テスト模試	実力考査	進研駿台共通テスト模試	全統記述模試 中間考査 進研駿台記述模試 実力考査	大学オープン模試 進研駿台共通テスト模試 全統プレ共通テスト 期末考査	北予備共通テストファイナル	共通テスト直前演習（河合塾Kパック） 大学入学共通テスト	前期日程試験	中期日程試験 後期日程試験
諸調査			宅習時間調査				宅習時間調査					
進路検討会	新旧担任会	スタサポ分析会		第1回 進路検討会					第2回 進路検討会	進路判定会		

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
進路指導のシラバス	←課題研究→ 学部・学科研究を通して見つけた興味ある学問・研究の中から，調べてみたい事柄について研究する。 その際，引用した文献，インターネットのアドレスなどが分かるように記入すること。			夏の実践進路研究 大学案内等の資料を取り寄せたりオープンキャンパスに参加したりするなど，実際の活動をして学部学科・大学研究をし，成果をレポートする。		入試のしくみ研究 大学などの一般・推薦型・総合型選抜のしくみ及び大学入学共通テストのしくみについて学ぶ。	大学研究 志望する大学の受験科目・配点を調べる。また，入試問題について研究する。	受験準備① 推薦型・総合型選抜の出願に向けた準備を行う。また，その受験の対策を行う。 一般選抜の募集要項を請求する。	一般選抜の募集要項を請求する。 専門学校の出願を行う。また，私大・短大の出願に向けた準備を行う。	受験準備② 受験校を決定する。その際，受験科目・配点などを確認すること。科目によっては，単元などの出題範囲があるので注意すること。 小論文や面接を課す場合は，事前に内容を確認すること。		受験報告 受験が終了したら，必ず受験報告書を提出する。また，学習体験記を後輩のために書く。
講演会 合同LHR 面談 配布物	合同LHR 二者面談	PTA総会 学級PTA 進路だより 進路資料発行	3年進路講演会 学年・学級PTA 進学相談会 大学等出張講義	オープンキャンパス 三者面談			進路だより		三者面談	三者面談		卒業式
諸調査 検査 レポート	進路志望調査①					進路志望調査②						

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小論文指導 公務員受験指導	公務員模試①	小論文模試（全員） 公務員模試②	公務員模試③			小論文模試（希望者）	推薦型・総合型選抜対策	推薦型・総合型選抜対策	推薦型・総合型選抜対策	入試対策	入試対策	入試対策